

～1号ファンドに続き、創業期への資金供給を継続支援する～ 「京都市スタートアップ支援2号ファンド」の設立について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）、京都市、京都信用金庫、株式会社日本政策金融公庫京都支店国民生活事業、京都リサーチパーク株式会社、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社では、2016年3月29日に締結した「京都市スタートアップ支援ファンドを核とした創業・第二創業、ベンチャー企業支援に係る業務連携・協力に関する協定」に基づき、これまで16件の投資を実行することで、市内企業の成長に大きく寄与して参りました。この取り組みを継続・発展することを目的に、下記のとおり「京都市スタートアップ支援2号ファンド」を設立しましたのでお知らせします。

2016年4月に設立した「京都市スタートアップ支援ファンド」では、若手起業家、大学発ベンチャー、ソーシャルベンチャーなどを投資対象とし、16社に投資し育成支援を行って参りました。後継ファンドとなる当ファンドでは、新たな重点テーマとして、SDGsに基づく社会課題解決に寄与する事業により地域経済の活性化に貢献する企業を投資対象とします。

当金庫は同組合への出資を通じて、今後も市内企業の成長・発展を資金面から支援するとともに、地域の活性化と地域創生の支援に努めてまいります。

記

ファンド概要

正式名称	京都市スタートアップ支援2号投資事業有限責任組合
ファンド総額	260百万円
設立日	2020年9月30日
有限責任組合員	京都中央信用金庫、京都信用金庫
無限責任組合員	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
運用期間	10年（最長2年の延長可能）
投資対象	京都市内に本店又は拠点を置く、会社設立予定者及び創業期の企業、第二創業へ取り組む企業を投資の対象とします。

（記載の内容は2020年9月25日現在です）

以上